

よく使われる漢方薬のご紹介

Dr.Kの漢方薬講座



華陽診療所所長(医師) 粕谷 志郎

婦人科三大処方

(月経不順、生理痛、更年期障害など)

当帰芍薬散(トウキシャクヤクサン)、

桂枝茯苓丸(ケイシブクリョウガン)、

加味逍遙散(カミシヨウヨウサン)

当帰芍薬散

当芍(トウシヤク)美人という言葉があるよう... 当帰芍薬散(トウキシャクヤクサン)は、貧血を改善し、血行を良くし、抗炎症作用も有します。共に働く臣薬は芍薬(シヤクヤク)で、消炎・鎮痛作用があり...

す。貧血を改善し、血行を良くし、抗炎症作用も有します。共に働く臣薬は芍薬(シヤクヤク)で、消炎・鎮痛作用があり... 「血」の不足の強力な治療薬となります。

桂枝茯苓丸

一転、桂枝茯苓丸は、ぼつちやりタイプ、赤ら顔で、声もお腹もたくましい女性にぴったりの処方です。婦人科的症状に加え、顔がのぼせ、足が冷える症状も対象となります。こちらも金匱要略に記載されていますが、必ずしも婦人が対象ではありません。強力な瘀血(オケツ)治療薬です。瘀血とは浮腫(漢方で水毒)とも違い、もう少し微小循環でのうっ血を言い、目の周りのクマ、舌の暗赤化、月経に伴う症状として現れます。処方名に出ませんが、君薬は桃仁(トウニン)、モモの種類です。瘀血治療薬のトップです。同じく君薬となつている牡丹皮(ポタンピ)と合わせて強力な瘀血治療薬です。処方名にある桂枝は発汗作用、茯苓は利水(尿)作用があり、補佐役です。色々な病態に瘀血が関与します。上記のタイプの方々に使つて見る価値があると思います。

加味逍遙散

加味逍遙散は、多彩な症状をあれこれ訴えるイライラ、クヨクヨタイプのご婦人向けです。「魔法のようなタイプ」と呼ぶ専門家もいますが、細身で神経質といったところでしょうか。「逍遙」というと文学的ですが、諸症状が自ずから改善する意のようです。症状がそぞろ歩きするタイプにぴたりとも聞きますが、何時の解釈かは不明です。元は逍遙散で、これに山梔子(サンシン)、クチナシの果実と牡丹皮(ポタンピ)、牡丹の根を加えて加味逍遙散としたのですが、こちらが代表となり、逍遙散はエキス製剤からは除外されています。当帰芍薬散の6生薬中4種、桂枝茯苓丸の5生薬中3種がはいっており、あれもこれも混ぜた十味の方剤となつています。時代は下つて12世紀「和剤局方」の記載です。確かにあれこれ効きます。自称関節リュウマチ(抗体検査は陰性、触診で関節の腫脹なし)のご婦人にぴったりだった事もあります。消炎鎮痛剤やホルモン剤を出さなくて済むのが嬉しいですね。十味の中に下剤が入つてないのですが、通じが良くなったと喜んで

ただけた事もありました。ご婦人のみでなく、心気症的傾向の不定愁訴のある男性にも使つてよいでしょう。

こんな良いとこづくめの方剤ですが、最近困つた副作用が報告されています。腸間膜静脈硬化症(腸間膜静脈の石灰化)です。山梔子に含まれるゲニポシドの分解産物が原因で、5年以上服用の方がほとんどで、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満感、嘔気・嘔吐等が繰り返し現れた場合、又は便潜血陽性になつた場合には投与を中止とします。腹部CTや大腸カメラで診断できますが、腸管切除となつた例もあります。ツムラに問い合わせたところ、加味逍遙散から山梔子のみを除いた物は認可の関係でできないそうです。3年をめどに他方剤に切り替えることが安全の様です。山梔子は、黄蓮解毒等、加味帰脾湯、防風通聖散などにも含まれます。



加味逍遙散は、多彩な症状をあれこれ訴えるイライラ、クヨクヨタイプのご婦人向けです。「魔法のようなタイプ」と呼ぶ専門家もいますが、細身で神経質といったところでしょうか。「逍遙」というと文学的ですが、諸症状が自ずから改善する意のようです。症状がそぞろ歩きするタイプにぴたりとも聞きますが、何時の解釈かは不明です。元は逍遙散で、これに山梔子(サンシン)、クチナシの果実と牡丹皮(ポタンピ)、牡丹の根を加えて加味逍遙散としたのですが、こちらが代表となり、逍遙散はエキス製剤からは除外されています。当帰芍薬散の6生薬中4種、桂枝茯苓丸の5生薬中3種がはいっており、あれもこれも混ぜた十味の方剤となつています。時代は下つて12世紀「和剤局方」の記載です。確かにあれこれ効きます。自称関節リュウマチ(抗体検査は陰性、触診で関節の腫脹なし)のご婦人にぴったりだった事もあります。消炎鎮痛剤やホルモン剤を出さなくて済むのが嬉しいですね。十味の中に下剤が入つてないのですが、通じが良くなったと喜んで



明るい介護のはなし?!

介護事業部長 岩原 田鶴子

終活に関してシリーズでお話ししようと思つていましたが意外に不評で、「明るい介護」のお題を頂きました。

昨年の11月に福井で71才の妻が介護が必要になつた夫と義理の両親3名を殺害した事件がありました。どこに明るい介護の話題があるのかと暗澹たる気持ちになつてしまいました。では、介護は辛いものなのか、不幸な事なのか?と考えますと行き詰つてしまいます。

人間の自然の理(ことわり)である死をどうとらえるかが重要なカギになつてくるのでしょう。

死を自然なものと思え、怖くないと思えるようにするには、今を精一杯生きることにつきます。「やり残したこと」、「もう少し生きると今よりもつよいことがあるかも」と思うと、怖くなるようです。

介護する側は、①身体的な援助と、②金銭、③時間(介護者の時間を使う)、④その人の思いに寄り添うことが求められます。初めの3つは他者で何とかなるとは思いますが、④その人の思いに寄り添う事だけは、あなたにだけしかできないことではないでしょうか? ちよつと明るい気持ちになりましたか?



知って得する 社会保障

地域連携よろず相談室

確定申告の時期となりました。1年間(1/1~12/31)に支払つた医療費が、年間10万円(課税所得が200万円未満の場合)は課税所得の5%を超える場合、医療費控除として申告の際に所得から差し引くことができます。負担した医療費とは、支払つた医療費から高額療養費などで補てんされた額を差し引いた額です。納税者本人のほか、生計を一にする配偶者、その他の親族の医療費が対象になります。扶養関係の有無は問いません。別居でも住居をされている場合は対象となります。医療費控除の明細書の添付が必要です。平成31年(令和元年分)までは領収書の添付でもできます。医療保険者から交付を受けた医療費通知があれば、明細の記入を省略できるのでとっておくとよいでしょう。この手



続きで戻ってくる金額は、控除額の約1割です。薬局で処方箋なしの医薬品を購入した場合の医療費控除の特例【セルフメディケーション税制】もあります。制度上どちらか一方を選択して申請します。今一度かかった医療費を確認してみてもどうでしょうか?(みどり病院 医療相談員)